

事務事業評価シート(総括表)

事務事業	63	男女共同参画への啓発活動の充実					
章	2	ともに学ぶ、文化とふれあいのあるまち					
大項目	04	男女共同参画社会の構築					
施策	01	男女平等のための意識づくり					
事業内容							
目的	男女共同参画社会の実現を目的として、講座等を通じ啓発活動を充実します。						
対象・手段	対象：区内在住、在勤、在学者等 手段：男女共同参画シンポジウム、性と生の講座(性の問題を通して男女平等を考える)、エンパワーメント講座(男女共同参画実現に向けて資質の向上を図る)、パートナーシップ講座(男女共同参画推進センター利用団体との共催)の開催、男女共同参画に関する学習会への講師派遣						
成果(事業が意図する成果)							
男女が性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮し、責任も分かち合い、ともにあらゆる分野に参画できるような意識の浸透を図ります。							
事業成果指標							
指標名	定義	目標水準					
啓発講座受講者数	受講者数	(平成19年度) 年度に (16年度の2割増) の水準達成					
啓発事業参加者の評価	アンケートの肯定回答数/全体回答数	(平成19年度) 年度に (100%) の水準達成					
		() 年度に () の水準達成					
成果の達成状況							
	単 位	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備 考	
事業 成果 指標	目標値 1	人	732.00	732.00	732.00	732.00	性と生の講座 エンパワーメント講座 シンポジウム 講師派遣
	実績 1	人	610.00	739.00	608.00	652.00	
	= /	%	83.33	100.96	83.06	89.07	
	目標値 2	%	100.00	100.00	100.00	100.00	性と生の講座 エンパワーメント講座 シンポジウム パートナーシップ講座 講師派遣
	実績 2	%	87.60	92.20	88.20	91.28	
	= /	%	87.60	92.20	88.20	91.28	
	目標値 3		0.00	0.00	0.00	0.00	
	実績 3		0.00	0.00	0.00	0.00	
	= /	%	0.00	0.00	0.00	0.00	
事業の実施内容							
平成18年度	男女共同参画シンポジウム 1回110人 性と生の講座 3回151人 エンパワーメント講座 4回128人 パートナーシップ講座 3回87人 講師派遣 5回132人						
平成19年度	男女共同参画シンポジウム1回336人 性と生の講座3回95人 エンパワーメント講座 3回76人 パートナーシップ講座 2回57人 講師派遣 3回88人						

部名称		子ども家庭部		課名称		男女共同参画課	
		単 位	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備 考
トータルコスト	事業費	千円	372	1,229	1,290	880	
	人件費	千円	3,335	3,335	3,312	3,304	
	事務費	千円	0	0	0	0	
	減価償却費等	千円	0	0	0	0	
	総計 = + + +	千円	3,707	4,564	4,602	4,184	
	受益者負担	千円	0	0	0	0	
	純計 = -	千円	3,707	4,564	4,602	4,184	
	受益者負担率 /	%	0.00	0.00	0.00	0.00	
財源内訳	一般財源 = -	千円	3,707	4,564	4,602	4,184	
	特定財源		0	0	0	0	
	一般財源投入率 /	%	100.00	100.00	100.00	100.00	
職員	常勤職員	人	0.40	0.40	0.40	0.40	
	非常勤職員		0.00	0.00	0.00	0.00	
事業に関する検討課題							
<p>19年度はすべての講座を区民との協働による企画・運営で実施しました。事業内容を工夫した結果、一部講座では参加者数が減少したものの、参加者からの評価を向上させることができました。今後は参加者数の増加を目指し、より一層、社会情勢や区民ニーズの変化を反映させていく必要があります。</p>							
評価基準に基づく評価と理由 「3.2.1」の3段階評価です。	達成度	2	シンポジウム参加者の増加により参加者総数は増加しました。エンパワーメント講座は区民との協働による企画の初年度ということもあり、実施回数が減りましたが、1回あたりの参加者数はほぼ同数です。				
	実施の成果	3	講座参加者へのアンケートでは9割以上が肯定的な回答を寄せています。				
	効率性	3	区民との協働で企画を行うことにより、効率的に区民ニーズを反映させた講座を開催しています。				
	行政の関与	3	講座等の企画・運営には実行委員会方式や団体との協働を取り入れて実施しています。男女共同参画意識の啓発は行政が積極的に取り組むべき課題であり、区の関与は妥当です。				
	妥当性	3	男女共同参画意識の啓発のため、区民を対象とした講座実施による方法が効果的で妥当と考えます。				
	施策寄与度	3	男女共同参画推進条例の制定に伴い、区の果たすべき役割としての啓発活動は、さらに重要になっていると考えます。				
総合評価	<p>男女共同参画社会の実現のために、区民の意識を啓発する役割を果たしています。19年度より、すべての講座の企画・運営を区民との協働で行っています。新たに区民との協働を開始した性と生の講座、エンパワーメント講座についても、参加者からの評価が向上しているため、総合評価をBとしました。また、講座開催時にアンケートを実施し、参加者の理解度、満足度、要望、感想を検証し、結果を次の講座の企画に役立てています。</p> <p>この3年間に実施した男女共同参画社会の実現のための講座等は、区民の意識を啓発する役割を果たしているため、Bと評価します。</p>						B 過年度評価 18年度 B 17年度 B 16年度 B 15年度
	改革方針						
<p>この事業については、第一次実行計画「8 男女共同参画への意識啓発」に引き継いで取り組んでいきます。</p> <p>今後は、男女共同参画の啓発対象者を拡大するために、新たな参加者層を開拓する必要があります。区民ニーズを反映させ、より多くの区民が企画に参加できるよう、区民との協働を推進していきます。</p>						1 現状のまま継続	